

平成28年度 第1回魚津市総合教育会議 議事録

平成28年10月3日(月)

16:00~17:03

魚津市役所第1会議室

【出席者】市長 村椿 晃
教育長 畠山 敏一
教育委員 大野 聡一、島津 豊、宮本 玲子、細川 祝
事務局(企画総務部長、教育委員会次長、企画政策課長、教育総務課総務係長 他)

【議事録】

事務局 (企画政策課長)	皆さんお揃いですので、ただ今から平成28年度第1回魚津市総合教育会議を開催いたします。開催にあたり、魚津市長 村椿晃がご挨拶申し上げます。
市長	委員の皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。ちょうど1年前の昨年10月にこの会議が立ち上がって、本日は3回目となります。 私は選挙期間中を通じてこの魚津を教育で他の地域から一目置かれるような人づくりのまちにしたいということ力を説いてきました。 今、学校統合でハード面の話を中心ではありますが、根本は施設というよりも教育の中身だと思っています。ただ、子供たちの教育環境をこの学校の統合に合わせて整備していくよい機会でもあるものですから、そういうものも併せてやっていくタイミングなのだろうと思っています。 人づくりは時間がかかると思っています。その中で方向性をしっかり話し合いながら、どういう子供たちを育てていくのかという思いを共通にして、やれることをやるというのでは進まないと思いますので、何を指すのかをしっかりと考えてその中で一歩ずつということかなと思っています。 今日はぜひ忌憚のないご意見をいただいて、市民挙げて教育のまちと言われるようにしていきたいと考えている次第です。 法律改正により、市長と委員の皆様と意見交換をしながら進めていくという仕組みに変わりましたので、しっかりとこういう場を活かしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。
事務局 (企画政策課長)	それでは議事に入りたいと思います。ここからの議事の進行は、市長にお願いいたします。
市長	では、次第に沿って魚津市教育情報化整備基本計画について事務局から説明してください。
事務局 (教育総務課総務係長)	魚津市教育情報化整備基本計画(素案)について説明 先週、教育委員の皆様と横浜市の小中学校でタブレットを使った授業を視

	<p>察しました。教育委員の皆さんからも視察をふまえたご意見、ご感想などをお願いできればと思います。</p>
市長	<p>では、横浜市の視察の件も含めて各委員から発言いただきたいと思います。大野委員からお願いします。</p>
大野委員	<p>先週の火曜、水曜と横浜市の小学校を視察しました。児童1人1台ずつタブレット端末を使って、障がい者教育について自分の思ういろんな切り口で調べて、それを壁新聞にまとめるという授業でした。</p> <p>4、5人が1組になって、個人個人でいろんなことをやりながらも、隣の子にこうしたらいいよということもチーム内でいろいろ検討していました。</p> <p>その後、子供たちに取組内容をプレゼンテーションしてもらいました。みんなにわかりやすいように、文字の色や形を工夫して、写真はもっとうまい写真の方がわかりやすくていいとか、周りの意見を聞きながら、自分なりのプレゼンテーションを仕上げているわけですね。あれを見て、タブレット端末だとこういうところまで調べられるのだなと思いました。</p> <p>タブレット端末を使って自分で何かやろうとする力、学ぼうとする力といえますか、そういうのが養われていくのかなと、すごく感激しました。</p>
市長	<p>次に島津委員をお願いします。</p>
島津委員	<p>視察した小学校は1学年5クラスで全校生徒750人ぐらいでした。</p> <p>授業で使用していたのは、この素案にあるようにタブレット端末40台、ネットワークにつながっているメインのパソコンが1台、電子黒板が1台です。</p> <p>電子黒板とタブレット端末は無線LANでつながっていて、自分が制作した新聞が電子黒板に表示されます。発表が終わると、「もっと写真は大きい方がいい」などと子供たち同士で講評します。あっという間の1時間でした。</p> <p>子供たちがタブレット端末に熱中して先生の話の聞かないということにならないように、先生の話の聞くときはタブレット端末を裏返しにさせるよう約束したそうです。</p>
市長	<p>1学年5クラスで、各学年にタブレット端末が配置されているのですか？</p>
島津委員	<p>タブレットが配置されているのは、1クラス分だけでした。</p>
市長	<p>全校で1クラス分だけそういう部屋、要はコンピュータ室みたいになっているということですね。</p>
島津委員	<p>普通教室でそのクラスが中心となってタブレットを利用した授業に取り組んでいます。担任の先生の他に支援員というか専属の先生が1人おられます。</p>
市長	<p>その支援員の先生というのは教員の方ですか？</p>

島津委員	ICT を推進するための教員です。
細川委員	ICT 推進教員の方が一手に管理しておられて、他のクラスが使うときはそのクラスにタブレット端末を借りに来られるそうです。
宮本委員	<p>視察した小学校では3年生からタブレット端末を使い始めるそうです。そのクラスの先生が視聴覚担当の先生で、子供たちも上手く操作できるということでした。</p> <p>機器のトラブルの対応について質問しましたら、その視聴覚担当の先生が全部担っていると言われましたので、技術面の指導もあって担当の先生は大変だと思いました。</p>
市長	視察した時の授業は壁新聞づくりでしたが、普通の教科にもタブレット端末を使っているのでしょうか。
宮本委員	<p>視察した授業も普通の教科で、4年生で聴覚障害や視覚障害とか障がいを持っている人に対して、どのような手がさしのべられているかを調べて発表する時間でした。</p> <p>操作だけではなくて、子供たちとコミュニケーションを図りながらまとめあげていくということで小人数のグループになって、まず自分たちのグループで話し合っ、その後全体で子供たちの意見を聞きあうという場面が設定されていました。</p>
市長	1つの学級がそういう形で活用できる時間というのは1週間単位でみるとどんな感じになるのでしょうか。
島津委員	年10時間と書いてあったような気がします。
市長	頻度的にはそんなに多くはないのですね。
細川委員	<p>図書室の方にデスクトップ型パソコンも何十台か置いてありました。デスクトップはわりと高学年の児童が中心に使っているようです。</p> <p>また、タブレット端末を使うときもインターネットからの情報収集ではなく、本から情報を得て、本の写真を撮ったりしていろんなページを作ったりしていて、いろんな使い方があるのだなと思いました。</p>
市長	外につながっているのはメインの1台だけで、他はクローズドという仕組みですね。
島津委員	先生が必ず横にいてインターネットをさせていて、それをタブレットで写真に撮っていました。

市長	<p>今回の魚津市教育情報化整備基本計画の素案について皆様から忌憚のないご意見をいただければと思います。どなたからでもおっしゃっていただければと思います。</p>
島津委員	<p>こうした機器は、すぐにモデルチェンジやバージョンアップしますので、タブレット端末を40台整備しても何年持つのかなという気もします。投資しても次々に性能のよいものが出てきます。ただ触れられればいいのかと思います。</p>
市長	<p>今のプランニングでいくとコストのイメージはどんな感じですか。</p>
事務局 (教育委員会次長)	<p>本年度に整備計画を立てまして、来年プロポーザル方式で機器選定を実施する予定にしています。コスト的なところはまだ財政当局と詳細は詰めていません。小学生が使う機器と中学生が使う機器は、その用途に応じて若干機能的に差をつけてもいいのかなと思っています。</p> <p>タブレット端末の利用に関しましては、近い将来すべてデジタル教科書が利用可能になっていきます。特に小学生で英語が教科化されたときに、専科教員がなかなか確保できない中で、タブレットによる音声、映像が英語教育にも活用できないかと思っています。</p> <p>それと今教育委員さんが言われたとおり、タブレット端末の使用をきっかけに子供たちが自主的に協働学習をするようなことがあります。子供たちの個別の学習の進捗状況が先生の手元で全てわかれば、その子がどういう考え方をしているといったことに応じた指導もできます。</p> <p>また、デスクトップ型パソコンは使用範囲が限られますが、タブレットはいろんな可能性があります。ソフトは新しいものがどんどん出てきますが、ソフトさえ変えればある程度年数は使えると思います。体育の授業での動画撮影や校外学習での写真撮影という活用もされています。タブレット端末の使い方は子供たちに合わせて範囲を広げていけばいいと思っています。</p>
市長	<p>現在の情報機器整備費用と比較してどうですか。</p>
事務局 (教育委員会次長)	<p>既存のデスクトップ型パソコンが更新時期に来ており、更新のタイミングでタブレット端末に入れ替えます。プロポーザルを行うことで、機器整備費については既存の予算よりも下がる見込みです。ただ、1回限りのLAN整備や電子黒板はプラスアルファになります。</p>
事務局 (企画総務部長)	<p>行政経営戦略会議でも教育情報化の協議をしています。ただ、詳細な金額等については予算編成時に協議させてもらいたいと思います。</p>
市長	<p>基本的な方針は皆さんそんなに違いはないとは思いますが、もう少しこんなところを追加してほしいとか、気をつけたらいいということがあればおっしゃってください。</p>

宮本委員	<p>子供たちがタブレットを使うと、どうしても落としたりして故障が出てくると思います。必ずしもすぐに修理できない場合もあるとなると、先生方が授業をやりにくくなるのが心配されます。やはり修理費の予算も考えていかなければいけないと思います。</p>
市長	<p>そういうことは当然配慮する必要がありますね。</p>
大野委員	<p>タブレット端末の準備等であまり先生の負担にならないようにしていただきたい。</p>
教育長	<p>魚津市の場合は、4校になるか5校になるかまだわかりませんが、その辺の支援についても、教職員の負担感を軽くしたいと考えています。また取り組む場合はしっかりとした使い方のルール、子供たちの立場、教員の姿勢、そういったものをきちんとした形で入っていかないといけないと思います。</p> <p>ICT化は教師の授業を支えるという面と子供たちの自主学習や協働学習といった子供たち同士の学習を支えるという面がありますので、両面から準備をして導入を図り活用していかなくてはならないと思っています。</p>
細川委員	<p>今、教育長がおっしゃったように、先生方の負担がこれ以上増えると、今でさえもう限界を超えている先生方がたくさんおられるだろうなという認識でいます。</p> <p>確かにアクティブラーニングや教育のICT化は絶対必要なものだとは視察でも思いましたが、今議論しているのはわりと基本目標の1にあてはまるどころがメインになっていて、例えば基本目標2というのは教育の質の改善を目的とした校務の情報化の推進、これは先生方の事務的な業務が増えていて子供たちと向き合う時間がどんどん減っていくという問題点を解消するものとして挙げられているかと思うのですが、これについても子供用のパソコンを整備するのと同じぐらい大事だと思います。</p>
事務局 (教育委員会次長)	<p>校務の情報化については、県内で統一した取り組みも求めているところです。今の段階でどの範囲まですればいいかというのがまとまらなかったのも、すべての学校が統合した時に検討していきたいと考えています。</p>
細川委員	<p>まず基本目標1の部分を進めていくということですね。</p>
事務局 (教育委員会次長)	<p>そうです。文科省の方でも校務の統一化というのが出てきました。全国統一的なシステムを入れてもらえると非常にありがたいので、そういった動きや統合の状況をにらみながら計画に盛り込んでいきたいと考えています。</p>
細川委員	<p>臨床心理士として学校に入っている立場から言わせていただくと、頑張っ</p> <p>て学校には来るけれども教室には入れない子供たちもいます。</p>

	<p>そういう子供たちに「登校できて偉かったね」という声掛けを最近ではわりとしてもらえるようになって、それが自己肯定感にもつながっていくと思います。</p> <p>別室で学習する子もなかなかモチベーションが続かない子、そもそも授業についていけなくてなかなか学校に行きにくい子もいます。そういうお子さんにとっては、例えばプリントを渡されても授業を受けていないところは書けない。かといって学年を下げた問題集だと自信をなくしてしまいます。よかれと思ってしたことでも、子供たちの自信や自主的な学習になかなかつながっていかないということがありますので、ICT の導入にあたってはそういうところでも活用できればと思います。</p>
市長	<p>そういうことも考えられますね。</p> <p>27 頁に推進体制の図がありますが、1 つにはせっかくこの ICT 化という話が出ていますので、魚津の教育の ICT 化の特色や強みは何かということを考えて、この図の中に入れられないでしょうか。</p> <p>例えば魚津にある資源は何かと考えた時に、能開大が挙げられます。それから情報化に強い企業、あるいはそういった分野の経験者や OB の方も含めた人材の活用ということも考えられると思います。</p> <p>先生方の負担を軽くしながらやるという視点も入れながら、どうやって魚津の教育の ICT 化に特色を持たせながら展開していくかということをぜひ考えていかなければと思っています。</p> <p>今回の議会でも英語教育の話があって、しっかり考えていくという話はしていました。できるだけわかりやすい、取り組みやすい内容で低学年からやっていく。手と音とか、画像と音というふうに両方で展開していく、そういったようなものも考えていきたいと思います。</p>
大野委員	<p>市長がおっしゃるように、英語教育は本当に大事だと思います。私も洋楽からだと入りやすくて、何気ないところから覚えられました。いろんな形で英語を意識させるようなことが大事だと思います。</p>
市長	<p>この基本計画の今後の検討スケジュールはどのようになりますか。</p>
事務局 (教育委員会次長)	<p>本日いただいたご意見もふまえて年度内には策定したいと考えています。</p>
市長	<p>わかりました。他に何かございますか。</p>
大野委員	<p>今の教育行政についてというところから発言したいと思います。</p> <p>統合によりハード面は整備されますが、大事なのはソフトだと先ほど市長がおっしゃいましたが、本当にその通りだと思います。特色ある統合校づくりといいますか、そういうソフトを含めた形での、統合校づくりが大事です。ぜひ魚津でしか受けられないような教育をしてほしいと思います。教育とい</p>

	<p>う部分で魚津に住みたいと思ってもらい、居住人口を増やすというやり方もあるのではないかと思います</p> <p>英語はこれから大事ですので、例えば全ての小学校にALTを派遣してその中で子供たちに英語に触れ合わせる。そういう機会をどんどん与えていけばよいと思います。</p> <p>また、英語も大事ですが、母国語として国語、文法や語彙力も非常に大事です。小学校ではよく反復練習といますか、日本のかつて取り入れていたものを見直すことも大事だと思います。</p>
市長	<p>他にもご自由におっしゃっていただければ。</p>
宮本委員	<p>子供たちに魚津市にはこんないいところがあるのだよという、愛着とか誇りを持ってもらう教育が大事だと思っています。魚津市には自然とか市の特産物だとか祭りだとか文化財が豊かです。それを実際に訪れて、自分の目で見たり、現地で話を聞いたりしてこそ、自分の地域にはこんな素晴らしいところがあるのだなと気づくと思います。</p> <p>魚津市にも自然とか歴史に関する副読本が刊行されていて、学校ではそれを学びますが、自分たちの学校の近くは見学に行つてらっしゃると思いますが、校区外だとせっかくいいところがあってもなかなか子供たち目にするがありません。各学校が融通して行き来できるようなバスがあれば、学校としてはあちこち魚津の良さを気づかせる体験ができるのではないかと考えています。</p>
市長	<p>確かに身近なところはわかりますが、他のところはなかなかわかりませんよね。私自身もまだわからないところがある。</p>
宮本委員	<p>ぜひ小さい時に自分の目で見させるということをさせたいと思います。</p>
市長	<p>あるものをどのように活用できるかしっかり考えていきたいと思っています。</p>
島津委員	<p>ありそドーム、総合体育館に人がもっとたくさん集まるように何か一工夫あればいいかなと思います。</p> <p>もう一つ、総合体育館がどうなるか。小学校の統廃合による各校のプールがなくなると、その使い方もこれからの重要なポイントになると思います。</p> <p>また、県民体育大会で魚津市の成績はどんどん落ちていく一方です。富山県でも例えば甲子園に出る前に1週間合宿して専門の栄養士やトレーナーについていただいて練習内容をもう一回見直すといったことをしています。</p> <p>魚津市で合宿できる設備という学びの森ですが、どうも体育館が手狭で宿泊するにしても栄養士さんがおられるかどうかわかりませんが、黒部市のあこや〜のを利用することもあと聞いています。</p> <p>あるものを有効活用して、筋力もつける、知力もつける、指導者の質も上げる、ソフト的なものでこの辺をまとめたものがないかと思っています。</p>

市長	<p>キッズトレーニングセンターのような感じでしょうか。</p> <p>ちょっとここでアーツ千代田という東京の千代田区の中学校の例についてお話したいと思います。</p> <p>これは千代田区の区立の練成中学校という都会のど真ん中の学校が廃校になって、それを改修した施設です。</p> <p>この施設は基本的にはアートが中心なのですが、4階が屋上菜園、3階はいろんな団体の入居スペースやシェアオフィスになっています。2階も入居団体スペース、貸会議室、体育館は多目的スペースになっていて音楽やダンスなどの発表などに使われています。1階はウッドデッキ、コミュニティスペース、カフェ、ラウンジ、ギャラリーがあり、美術展示したりしています。</p> <p>今の魚津市の場合は、学校についてはいろいろと幅広で考えていく必要がある気もしています。</p> <p>ちなみにアーツ千代田は、基本的には民営です。中村さんという芸大の教授、が合同会社を作って運営している。区は、インシャルコストとしてのお金を出しています。4階建てのこれだけのものを改修していろいろ使うのにかかった費用はわずか2億だそうです。年間の維持費用は300万円です。残りは、賃貸料や貸付料で賄いながら運営しています。都会だからできるという部分もありますが、一つの例としてご紹介しました。魚津ですぐできるというわけではありませんが、いろんな活用の仕方はあるかなと思います。</p> <p>予定の時間を過ぎておりますので、他になければこれで終了したいと思います。</p>
事務局 (企画政策課長)	<p>どうもありがとうございました。以上を持ちまして本日の魚津市総合教育会議終了とさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">17時03分終了</p>